

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。
なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

国語では、「構成の工夫や語句や文の使い方」「段落相互の関係に注意して意見文を書く」また、「文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えを述べる」という設問は、全国平均を大きく上回る正答率でした。考えたことを周りの人と交流しながら深めていく取組が続けている成果と思われます。

数学では、方程式の立式や整数の性質を説明する設問は、かなり高い正答率でした。文章から関係を読み取る練習を繰り返したことが結果につながったと考えられます。

質問紙調査の結果から、「人が困っているとき進んで支えたい」「きまりを大切にしようという意識の高さ」「自分と違う意見についてよく考えよう」とする様子がうかがえます。家庭でも生徒をしっかり見守るとともに、普段からいろいろな事柄について話し合っている成果だと思えます。

課題と対応

国語では、「話合いの話題や方向を捉えて話す内容を考える」「事象や行為などを現す多様な語句の読み方や意味を考える」問題の正答率が低かったです。授業では人の意見をよく聴く意識をより喚起するとともに、課題の取り組み方や文章の読み方をさらに丁寧にするよう指導していきたいと思えます。

数学では、関数の意味や図形の性質を表現する設問の正答率が低かったです。基礎的な問題を繰り返し反復練習することを増やしていきたいと思えます。また、説明する設問は無解答率が高いので、記述問題もできるだけ多く取り組ませていきたいと思えます。

質問紙調査の結果から、「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人との約束を守っているか」という質問で、「よく守れている」「守れている」と回答した生徒が59%おり、全国平均より低いことがわかりました。これは休日の時間の使い方、学習時間の確保にも関わってきていることが伺えました。本校で従来から取り組んでいる「元気アップ大作戦」「オフメディアウィーク」を使った啓発や、個に応じて、家庭と学校が連絡を取り合うことで改善につなげていきたいと思えます。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学力・学習状況調査の結果から、本校生徒は生活全般において、前向きでかつ落ち着いた生活が送れていることがわかります。新型コロナウイルス感染症拡大の状況下のために制限が多い生活の中でも、人と関わりを大切に、何か人の力になりたいという気持ちで、家庭でも学校でも生活ができています。一方、メディアとの関わり方では、約20%の生徒が、自ら不規則な生活や学習意欲に課題があると感じていることがわかりました。よりよい生活習慣を身に付けることは、生徒の更なる成長や自立につながると考えています。家庭と学校で連携し、生徒のよりよい生活習慣を確立させていきたいと思えますので、引き続きご協力をお願いします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第1学年	国語	文脈に即して漢字を正しく読み書きできる。
	社会	聖武天皇のはたらきについて理解している。
	数学	整数の計算や性質について理解している。
	理科	動物のからだのつくりとはたらきについて理解している。
	英語	単語の意味や基本的な英文を理解している。
	学習状況	読書をよくしている。
第2学年	国語	文脈に即して漢字を正しく読むことができる。
	社会	ヨーロッパ州の地域統合について理解している。
	数学	四則混合の計算ができる。
	理科	飽和水溶液を理解している。
	英語	絵を適切に表している英文を聞き取ることができる。
	学習状況	自分で計画を立てて勉強をしようとしている。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第1学年	国語	慣用句や文法など、我が国の言語文化に関する事項に課題がある。	国語では、文と文のつながりを正確に読む練習を積み、自分の意見の根拠を明確にして伝える力を養いたい。社会では、国家としての日本に興味や誇りをもてるように課題を設定し、政治や経済に関わっていく態度を育てていきたい。数学では、比の表し方や比を使って値を求めることの理解が十分ではないので、同単元の学習では、小学校での既習内容の復習から丁寧に行い、理解・問題解決ができるようにしたい。英語では、基本的なコミュニケーションを含む帯活動を通して日常会話や状況に応じたやり取りを自然に行える力を育成したい。 学習状況については、授業に積極的に参加し、内容は理解できていると感じている生徒が多いので、先の見通しをもって学習に取り組めるように、学習方法や計画の立て方を指導していきたい。
	社会	我が国の政治・産業に関する理解に課題がある。	
	数学	比や比例・反比例の理解に課題がある。	
	理科	ものの溶け方の理解や、推察・考察する力に課題がある。	
	英語	英文を聞いて正しく並び替える力に課題がある。	
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強することに課題がある。	
第2学年	国語	文法や語句についての知識が不足したり、文脈に沿って語句の意味を読み取ったりすることに課題がある。	国語では、言語についての知識や読む能力に課題が見られるので、小テストや思考・判断・表現力を高める活動を授業の中で一層取り入れていきたい。社会では、資料活用が他に比べて伸びていないので、資料を読み取り、活用する問題に取り組む必要がある。理科では、科学的な思考や表現ができていないので、問題をしっかり考えさせ言葉で表現する活動を授業の中に取り入れたい。全体的に見ると、読み取ったり、深く考えたり、表現する部分が他と比べて弱いので、授業や課題で補っていきたい。 学習状況については、家庭学習の時間が十分に確保できていないので、課題を示し、計画的に取り組めるように生活ノートや課題一覧の連絡黒板の活用を今まで以上に呼びかけ、意識付けをしていきたい。
	社会	平安時代の特色や鎌倉文化の理解に課題がある。	
	数学	文字を使っての表現や、文字式、方程式をつくることに課題がある。	
	理科	状態変化における体積の変化やそれに伴う密度の違いの理解に課題がある。	
	英語	単語を正しく書くことについて課題がある。	
	学習状況	1日当たりの学習時間が少ない傾向にある。	

【保護者・学区の方へのお願い】

本校では、生徒が見通しをもって計画的に学習に取り組み、基礎学力が定着することを目指しています。出された課題に丁寧に取り組むように声かけをしていただき、家庭学習が習慣化するように、メディアの使い方や学習環境づくりなどをご家庭でもお話し合ってください。また、家族の一員としての存在価値を見出せるように、家庭での責任や役割をもたせてください。さらに、学区の方々には、今まで以上に厳しく温かく見守っていただきたいと思います。